

# 弓削通信

発行：弓削通信  
愛媛県越智郡弓削町  
土生318-2 平山和昭  
電話：0897-77-3072

## ほんとうの豊かさを求めて

発刊によせる

弓削に帰ってから二十年あまりになる。子供の頃を含めると三十数年この地に住んでいることになる。

最近では人生八十年とかいうが自分の見た世の中のかわりようは、とてもうまく言いあらわせない。今より若いころは、それでも科学技術の進歩をたたえ、社会の発展を信じ人類の繁栄を願ってきたことも、事実であるが……。

老いた親を見送り子が手元を

離れるに及んで、いまさらながら我が身のゆくすえが心もとなく思えるのである。

世界的な人口の爆発と半面先進国の高齢社会化が同時に進行する現代にあってどのような心の準備をすればよいのだろうか。

カヌーで日本中の川くだりをし、遠くカナダのユーコン川をも単独で下ったエッセイストの野田知佑さんの作品にこういうのがあった。

『ローリーが川から見える景色を指差している。』

「あの崖の上の岩はね。ぼくが子供の時親爺と一緒に見たんだが……」

「ローリー、俺は君達が羨ましいよ。カナダの川は君たちが子供の頃と少しも変わらないんだ。日本の川は二、三年見ないと別の川のように変わる。ぼくは故郷の菊池川を友人の子供達をつれて下った時の怒りや深い喪失感を思い出した。そこには懐かしなもの、子供たちに何かを教えるのは何ひとつなかった。」

この地に住んでなにを大切にしているのかは、ひとそれぞれだろうが、共に伝えあう物があるのではないか。そう思われてならない。

月刊『弓削通信』をお届けします。若者たちやおとしより、老いを目の前にした私達や、島外にすまう友人たちが かなり

あうための投稿紙としました。語りあうなかで、ふるさとの内も外も心はひとつということ、をまぎくってみたいと考えています。



## 弓削大橋の工事、すすんでいます。



雨の多い時期ですが作業員の方たちは、カッパ姿でがんばっています。

林原信秀君を励ます

## チャリティーコンサート

のお知らせ

因島高校生、林原信秀君(16才)は、一昨年、慢性骨髄性白血病と診断されました。彼を救うには骨髄移植しかないのが現状で、そのために同じタイプの白血球形の方を探す必要があります。しかし適合の確立はきわめて低く、多額の検査費用が必要です。このためアメリカ人夫妻の演奏家等によるチャリティーコンサートを開催します。みなさまのご協力をお願いします。

日時 1991年7月3日(水) 19時開演(約2時間)  
会場 因島市民会館 大ホール  
入場料 前売り1000円 当日1500円

弓削の連絡先：原田 77-2103  
前田 77-2569

尾道市立美術館  
六月二日から  
七月十四日まで

『館蔵品展』を開催しています  
大村広陽、森谷南人子、小林和作、高島達四郎また頼山陽などの作品を展示中です。

午前9時～午後5時  
大人三百円・小中生百五十円

### 双眼鏡



◆つゆになった。山野に出揃った若葉はいちだんとたくましくなってきた。◆毎年軒下

にきていたつばくろが今年はずれない。気のせいかな。みかける数も少ないようだ。◆餌が足りないとでも思えないし、もしかしたらかれらにとっての住宅事情の悪化が過疎を招いているのか。

◆今月のテーマは「過疎考」としました。次号には「読者の過疎考」も掲載する予定です。

◆テーマにかかわらずなんでもお寄せになって盛り上げてくだささい。詳しくは裏面で。(平)

## 過疎でも

弓削町は、およそ千二百年前約百人前後の人が住んでいたと推測されている。文治五年(一一八九年)に、百一戸(約四五百人)の記録がある。古来、弓削町は、製塩業・漁業・農業が三大産業であった。明治三十年代に、石灰合資会社が設立、ついで、現在の高等商船専門学校も開校した。大正元

年三月、因島造船所が、操業開始するや、大いに盛況し、阪神方面に、出稼ぎに行く者も少なくなかった。近年、造船、船舶、不況のありで、若者達は、出向や、転職し、明治二十年頃の、人口に戻った。今、リゾート開発で、ゆれている弓削町の悩みは、この『人口減少を止める、雇用拡大』と、『過疎でもいい、自然を壊してしまふのなら』の、両論だ。(過疎になり、ホテル飛び交う、小川かな)

### 過疎か？

過疎 宍山 か？

弓削町 約百年毎の人口

1,684年	約 2200人
1,792年	約 2500人
1,890年	5134人
1,991年	4771人

1,991  
3.31

先月、東京と、函館市からの婦人が、『弓削は、のんびりとした、ひなびたところが、まだ残っていて、良かった。』と、感慨深く、しきりに話していた。また『目が休まり、気持ちになごむ』、とも云った。やはり大都会に比べると、自然の、良さが身にしみるのだろう。

### 『国破れて、山河あり』

山河あり

リゾート破れて山河なし』

(月徳)

### ほん本

読んでみました。

よんでみませんか。

◆チェルノブイリ報告

(広河隆一 岩波新書)

現代のプロメテウスの火、原子力。ひとたび事故が発生すれば被災の規模は一地域に止まらぬ。事故後5年をへてなお被害が増大する現場からの衝撃のレポート。

◆やまのいのち(絵本)

(立松和平 ポプラ社)

四国の山村に残るイタチ漁に材をとった異色の作品。過疎地に残った老人と自閉症の孫との交流が主題。とにかく絵がすばらしい。

ちかごろ世上ではゴミが次世代への課題として論議されています。日頃なげなく扱っているものの、不要と思えるものは意外と多いような気がします。よく言われるデパートの過剰包装は論外といたしましても、

### スーパーの袋はゴミ袋???



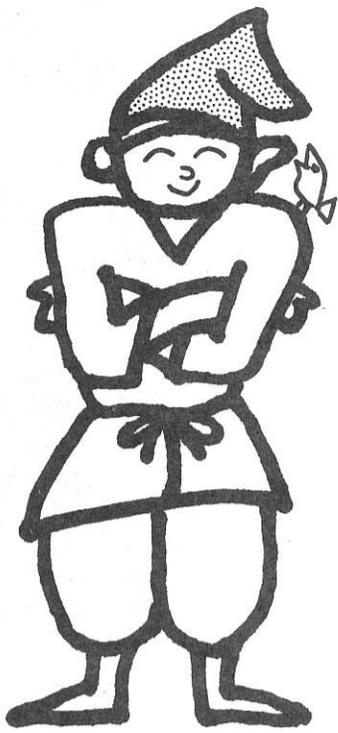
6月5日は世界環境デー  
これからの私達の暮らしは、毎日が環境デー

たとえばスーパーなどでくれるビニール袋。たしかに便利で有難いのですが、これも毎日の事となると、かなり処分が大変になってきます。再利用のため保存してはいますが出るより溜る方が多くて・・・お金がそうなら嬉しいんですけど・・・そこで

よそでも実践されていると聞きまして、私もレジではビニール袋をおことわりすることにした。又なまものトレーなども中味だけをいただいてトレーはお返ししてかえるようにしています。買い物カゴをさげてゆ

けばすむことで不意の時以外はこれのことたりと思えます。私達の買い物物の仕方がまるところ国産品のコストを押し上げてきたことも事実です。生産者に対して応援の意味でも『中身で勝負』といきませんか。

(し子)



ききみみずきんです。よろしく。

■投稿についてお願い  
形式、分野、テーマはご自由に  
四百字が目安。(葉書でも可)  
編集上 主旨を変えない範囲の  
短縮があるかもしれません。  
連絡先の電話、氏名、お年は  
おかし添えください。  
掲載時のペンネームもしくは匿名の希望もお忘れなく。  
たのしいイラストや詩なども  
歓迎。原稿料はありません。  
■宛先  
愛媛県越智郡弓削町土生三一八  
平山方 弓削通信

### 集村づくりスローガン 募村外の方もどうぞ!

豊かな自然と人情の島、魚島村は、また燦々たる漁業の島であり、アイディアを生かした先進的な行政施策の村としても有名です。

そこで、より一層、住民の皆さんの自主振興の意欲を高め、村のイメージアップにつながる新しいスローガンを考えてみたいと思います。  
村内外の皆さんの多数の方のご応募をお願いします。



このページは、みなさまの投稿でいっぱいしていきます。

★記者紹介  
このコラムは磯釣を楽しみ始めて二十五年の(橋)さんの担当です。釣果のみでなく、釣師ならではの珍体験も豊富です。さあ竿をかついでお邪魔虫になりに行きましょう!



大谷はキス、ギザミの数釣り  
が楽しめる残り少ない穴場である。これからはチヌなど思わぬ大物が来るのがよくある。  
餌は活のいい手掘りの砂虫の一本掛け。なぜ手掘りがいいのか、魚はだまって応える。

ことしはどうしたわけかイカナゴの大群がまっ昼間からつり場ふきさんを回遊している。イカナゴは夜行生で、イケスに飼っているのを観察してもそのとうりだ。聞いた事もないことが平気でおこることに平気にならねばならない世の中か?

日比の波止からチヌの産卵風景がみえる。ゆっくり泳いでいるのですぐそれとわかる。弓削で目撃できるのはおそらくここだけ。夕方またあかるいうち。  
ここの内側も埋め立てる計画と聞くが、そうなればこの藻場もただではすむまい。

魚に養ってもらっている人達は、このことをどう考えているのかぜひ聞いてみたいものだ。

(橋)

# 弓削通信

発行：弓削通信  
愛媛県越智郡弓削町  
土生318-2 平山和昭  
電話：0897-77-3072

## あかるい町づくりのために

新町議会議員にのぞむ

七夕を縁として選ばれた議員のみなさん。ご当選おめでとうございます。弓削のゆくすえに強い関心を持つ者として、みなさんのご活躍を願ってやみません。今わたしたちの望みを政策に反映させる責務を担ったあなたがたによる信頼は、なみなみならぬものがあります。

夜こころを砕かれていくことは承知しています。しかしその努力とは裏腹に現実はずれと離れてゆくような気がしてなりません。俗に十人十色といわれるように、地域社会もまた同様ではありません。美しく引き立てる化粧法も同じである必要はないのではないかと。

そういふ観点からもこれからの政策をきめるにあたり、活発でするといふ議論を興していただき

# 過密

(月徳)

~~~~~  
疎×過 密山  
~~~~~

先頃、世界の人口が、加速的に増加するニュースだったが、我が弓削町は、過疎・過疎と、不安感さえ漂っている。では、本常に弓削町は、過疎化が進んでいるのか、調べてみたい。『過疎』とは。まばらすぎること、ある地域の人口などが、

一九八五年の、国勢調査で、日本の総人口は 一億二〇五万人で七位。(現在 一億二二六万人) 人口密度は、一平方キロメートル当たり三二五人で四位。これは、国土の大部分が平地である、ヨーロッパのオランダや、ベルギーなどほぼ等しく、バチカン市国のような都市国家を除けば、日本は世界有数の、人口稠密国である。また日本の大部分が、傾斜の急な山地で、人が住み経済活動

弓削町4島	91,5/31
面積	12.99 /km <sup>2</sup>
人口	4,838人

弓削町の標準人口試算	
人口密度	4221.75 人
可住地率	4364.6人

12.99/Km<sup>2</sup> × 325 人 = 4221.75 人  
12.99/Km<sup>2</sup> × 21% × 1600人 = 4364.6人

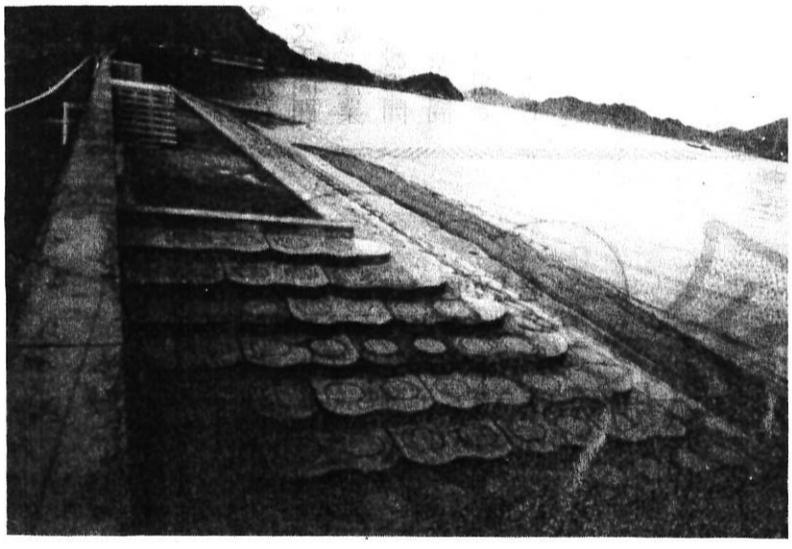
医師数 / 1万人	
国名	医師/1万人
日本	15.1人
イギリス	16.4人
アメリカ	21.4人
オランダ	22.4人
西ドイツ	25.6人
フランス	31.9人
イタリア	42.4人
ソビエト	42.1人

人口比率では 医師七・二二人  
海そだち (高橋 治 集英社)  
海と釣をこよなく愛する作者と各地の名人がくりひろげる交遊録。そのかれも「海のことを書くのが全く苦痛になった」という。  
まよりちゃんとおおあめ (フランソワーズ 福音館書店)  
限定復刻になった人気絵本 大雨のふる日はこどもと一緒にこんな絵本をつくると楽しい。

◆月徳さん、来月は「教育」がテーマです。シリーズ数回で論旨が明らかになる趣向です。(平)

## 砂浜がヘンシーン...

上弓削地区高浜の一部が 水辺空間整備されました



率直で、わかりやすい意見がとびかう議会こそ弓削町活性化の第一歩だと考えるからです。

☆ 夕涼み映画会  
いまばり日曜朝市  
七月二十日  
毎月第二、第四日曜日  
本町一丁目、常盤町二、三丁目  
時間午前八時から正午まで  
続・赤毛のアン  
ダンボ・他  
くわしくは裏面

ゴミについて考える(1)  
先月号でスーパの袋についての主婦の実践を紹介したがことゴミに関しては弓削も大都市なみの問題を抱えているのだと見定めている方の存在は心強い。  
現代の技術水準でのゴミ問題はつまるところ廃棄場(埋立)確保の問題だと言う説もある。試みに弓削の現状について考えてみると、まず資源として再利用できるものは換金可能でもあるわけだから回収実績をもっと上げる。現に生名村では回収箱を設置して散乱防止にも努めている。  
また粗大ゴミについても処分方法を再検討し廃棄場の延命をはかる。金も掛かるわけだから収集袋など受益者負担の主旨を徹底させ自発的協力体制を確立する必要があるのでないか。

### 双眼鏡

◆色々な方から意見が届いた。ありがとうございました。  
暑くなり、現場作業の者には寒さの夏のほうが嬉しいが、それでは困るところの方が多い。  
◆昔と違ってお先にしつれいして泳ぎだす子は少ないが、やはりいる。そんな子を見ると思わず「ヤッホウ」◆ひとさまの子をどなりつけたことはあまりないが、自分によくしかられた。今ではそのおっさんを懐かしむ。◆先日カラスが鳩の雛をさむ。或る研究によると、過密になると動物は気が荒くなるという。  
おたのしみに。(平)

【タツミノウ】和名カダヤシ 中米原産メダカの仲間。ポウフラを好む。繁殖力大。溜め池、ドブ川のポウフラ退治の名人タツミノウを『蚊絶やし』として働かせよう！  
岩城村では(タツミノウ友の会)の皆さんが増殖に取り組んでいるそうです。興味ある方事務局 宮脇 馨(役場) さんまでご連絡を。  
☎ 0897 (75) 2500  
(広報いわぎ7月号より)

ポウフラ退治の名人  
**タツミノウ**

タツミノウのカップル  
(広報いわぎ7月号より)

# 田舎でいいわ

過疎地に指定されたと聞きますが、ひごろの実感としては、いまひとつピンときません。若いひとが出ていくのは昔からですし、隣近所に空き家の増えている様子でもありません。たしかに人は減りつづけているのでしようが。

もともと企業の立地条件を満たしていないのに、これからそういうものを期待するのは無理というものでしょう。観光といってもわざわざお金を払ってまできてくれるに値するものが、のこっているかしら？

やはりこの島は人を産するところで社会に役立つ田舎でいいと思います。若い人が出るのを止められないなら、せめて年とつ

てからでも帰ってこられる静かでのんびりした島であり続けた方がましだと思います。

お財布に入ってくるお金が少なくなれば、生活をつましくするように、上手に遣りくりすれば、しのいでいけますか？

(柳)

## 油断ならん。

弓削島がジャバ島になってもええと云うたものがあるがとんでもないことだ。ひとの土地を勝手にみつくるって、こんなことをゆうものがおるとは油断がならん。大阪商人に土地を渡してみろ。どうゆうことになるか。土地が有りさえすれば生き残っていける。(石頭)

## 弓削を 考える

弓削で生れ弓削で育ち、弓削に骨を埋めるつもりの方は、誰もが弓削がすこしでも良くなるようにと願はない者は居ない。

どうすればよいか考え方には生活の立場や経験に依ってそれぞれではあっても目指す方向は同じだと思ふ。

が、それでも私の経験からの感じでは僻地としては人口密度が高く「寒村」という表現とは縁遠いもので、文化的な気風と純朴さを併せもった良い生活環境だと思ふ。

遠方から来たひとの多くが「弓削は良いところだな。隠居する

を払わないと折角の居住適地が活かされなくなる。

時代文化に対応する為には居住適地としての平坦地の欠乏問題、車時代に応じた道路問題、産業開発のための研究教育施設の問題、島の利点を生かした観光問題、島内だけでなく広い範囲での問題と多くある。

## 釣りの島で住むの難しさ

気候は快適で寒暑差、風水害等の生活条件は国内一等級と思われる。弱点としては、広い平坦地が乏しい、地域が狭小、四周との交通の便がよくない、水に自給力が乏しい、物価の割高感が強い等、昔からの難問はあ

るなら住んでみたい。」と述懐するのを聞いている。ここで就職し退職して自分の故郷に戻らず住み着いて居る人も多い。

時代の流れからすると弓削もそれなりに長所を伸ばしながらの対応を考えねば取り残される心配はあるが内容には充分考慮

る。先づ必要なのは住民福祉である。軸に考えるのが第一と思ふ。

他力本願では「今はよいよい返りが怖い」

改善は徐々に進め「釣り合わせぬは不縁のもと」の古語は計画上の参考としては今も生きてい



お元氣ですか、  
こころはみな元氣です。  
夏休みのことですか、そろそろにあそびに行、こころいいです。  
いいのでした。日時をおしえて下さい。  
それは合わせ、新かん線の切符をとりまします。  
ひはあ元々い、お礼をいしました。  
6月21日  
幸利王

いいですとも、ぜひ来てほしい。  
日時はお月12日ごろがいいかな。  
もう大がかりな準備はなし。  
遊ばないか、今日は。今までは、  
去年の夏、お休みの時、今までは、  
いこうと、お休みの時、今までは、  
別なことを考えて、今までは、  
楽しもうや。

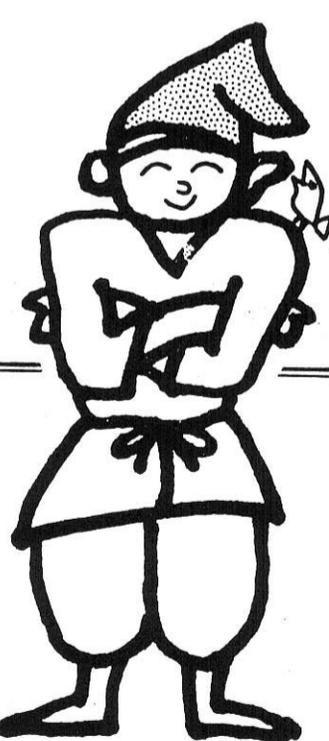
堀の子供からたよりがきた。

さっそく返事を書きました。

### ★リーダーつづき

映画館がなくなった因島においてすぐれた作品を見る機会も少なくなりました。今回自主活動として映画会を開催します。

(続・赤毛のアン(夕)六時  
ダンボ・くまのおいしゃさん  
(昼)二時半(夕)六時・因島市民会館にて・会員無料・会員以外の方は・因島おやこ劇場事



老人が医者代をくうので国保がバンクするというけど誰も好んで病気になるぞなりはせん。としをとったらすぐ邪魔もんあつかいされるんで辛いいう……。

ききみみずきんです  
よろしく。



ロジッ下の岩場や日比の浜での釣果は今ひとつというところですが、でも心配無用。梅雨あけともなると日差しと水温も夏本番となり、今迄の不調がウソみたいになるでしょう。

地元の方もそうですが、特に島外からの大公望さんにワンポイント・アドバイス。キス、ベラの場合竿数と釣果は比例しませんよ。よい結果が望みなら一本入魂です。他の竿に気をとられるだけ時間の無駄。餌たつて沢山いりますし……。

それでも「さっぱり」ならばこのさい思いきって日比の白い白い砂浜と太陽光とたわむれては、いかがですか？ (橋)

事務局へお問い合わせください。  
(電) 因島二局四一六六

■投稿についてお願い  
形式、分野、テーマはご自由に四百字が目安。(葉書でも可)編集上、主旨を変えない範囲の短縮があるかもしれません。  
連絡先の電話、氏名、お年はおかき添えください。  
掲載時のペンネームもしくは匿名の希望もお忘れなく。  
たのしいイラストや詩なども歓迎。原稿料はありません。  
■宛先  
愛媛県越智郡弓削町土生三二八  
平山方 弓削通信

# 弓削通信

発行：弓削通信  
愛媛県越智郡弓削町  
土生318-2 平山和昭  
電話：0897-77-3072

## おしえることは学ぶこと

ゆとりについて

自然科学の研究には色々な方法があるが、古くから用いられているものに実地調査がある。現代科学の粋でも、もとは単純な自然現象の観察が始まりだ。観察とはとりもなおさず体験すること、ちよっとしたひらめきから自然界の法則を見つけだし、さらにそれを伝えるのは人の優れたところのひとつでもある。私達は皆そういう先人の恩恵をうけている。が、いっば

う大切な子供達を教える育てる現場ではさまざまな反省が言われるようにもなった。「ゆとり」もその一つであろう。子供の能力はゴムヒモのようにのばせばいくらでも延びると、学ばせる内容は、どんどんむつかしくなり、しかも履修年齢はさがる。生活水準も上がり高等教育を受けるのが並になり「受験地獄」などの言葉もうまれた。子供の生活は勤め人のように振り分け

られ遊ぶ時間と寝る時間が削られる。「大変だなあ」と思わず同情の声も出ようものだ。人が人を育てるために行う教育については、明治以後あやまった方向に誤解され現代に至っているという人もいる。本質から見れば江戸期に劣るとも。それはともかくとして、能力を磨くのが教育の大目的のひとつだとすれば最も効果をあげるには「自発性」が欠かせぬ条件とはならないか。いままでのやりかたではこの自発性が育ちにくいと多くの人が学んだゆえ「ゆとり」が見直されたともみえる。しかし他の多くの人は、「別なにかを抱えこむゆとり」と理解しているようでもある。かなしむべきは子供か大人か。



▲金田一春彦博士(中央)

瀬戸内音楽祭  
八月十七日・十八日  
午後六時半 今治唐子浜  
海水浴場交近藤等則  
演者：カ・ブーン 他  
海上ステージで世界のミュージシャン約五十人が競演。詳しくは今治市役所 企画調整課まで。

金田一博士の  
講演がありました。  
去る七月二十八日、愛媛  
夏季大学の一環として日本  
国語学の泰斗 金田一春彦  
博士が来島 講演された。

## 松はみどりに砂しるく

演題『日本語のころ』が『本居長世』とは どういう人か』に変更された時「おや？」と思われた方も多かったと後で聞きました。さすがに金田一先生、すこしもさわがず『本居長世』の仕事についての豊富な実例をあげて説明しつつ、ちゃんんと『日本語のころ』を説いてくださいました。童謡の七つの子・メエメエ小山羊 青い目の人形・などの挿し絵の工夫が面白い。

この地に足跡を残されたおふたりと私達との機縁は永く大切にしたいものです。そのかみの師の君の曲を 瀬戸内の 砂白き島に見出でつるかな 春彦

## 双眼鏡



▼八月の行事はなんといいてもお盆の帰省と甲子園。毎年の事ながら行くも来るも日本中がゴタまぜになる。ついつい足ぶむ人も多いだろう。▼帰省 これは一億総出稼ぎ化の可能性を示すものではなからうか？大都会は田舎の出稼ぎ先で 身は街に心は邑に。過疎問題はこれで解決？▼甲子園 熱血球児が国民の共感を呼ぶのはなぜか。敢闘精神、フェアプレイ色々ある。▼世間を奇麗にわたってゆきたいのは人情。だが浮世はまなならぬ。まなならぬものに進んでとけこむのが大人の知恵だとしたなら・・・▼やがて青少年の多くが島をあとにする。往く子らの眼が冷徹に澄んでいたとしたなら、弓削町の未来があかるいとは言えない。(平)

# 教育？

## 『教育基本法』

昭和二十二年三月三十一日

われらは、さきに、日本国憲法を確定し、民主的で文化的な国家を建設して、世界の平和と人類の福祉に、貢献しようとする決意をした。この実現は、根本において、教育の力に、まつべきものである。

われらは、個人の尊厳を、重

んじ、真理と平和を、希求する人間の、育成を期するとともに、普遍的にして、しかも、個性ゆたかな、文化の、創造を、めざす教育を普及徹底しなければならぬ。

ここに、日本国憲法の精神に則り、教育の目的を明示して新しい日本の教育の基本を確立するため、この法律を制定する。(教育基本法全文)

第一条 『教育基本法の目的』

教育は、人格の完成をめざし平和的な国家及び社会の形成者として、真理と正義を愛し、個人の価値たつとび、勤労と責任

## 『旧児童福祉法』

昭和二十六年五月五日

われらは、日本国憲法の精神にしたがい、児童に対する正しい観念を確立し、すべての児童の幸福をはかるために、この憲章を定める。

児童は、人として尊ばれる。児童は、社会の一員として、重んぜられる。児童は、良い環境のなかで、育てられる。(児童憲章前文)

## 『父と母と牛乳牛の△△』

一、趣旨と目的

子供達が正しく健やかに育って行くには、家庭と学校と社会とが、教育の責任を分け合い、力を合わせて子供達の幸福のために、努力していくことが大切である。子供達は、国の宝であると言われているが、国や社会が榮えて行くということは、この子供達が私達より、よくなって行くことである。(前文抜粋・今のPTA) (月徳)

## ほん本 読んでみました。

◆ 岳人列伝 (コミック) (村上もとか 小学館) ヒマラヤ。名譽の為であろうと目当稼ぎであろうと登るものに対する山のこたえはひとつ。古今のクライマーの熱き血潮がたぎる。

◆ 生物の消えた島 (絵本) 田川日出夫 文 福喜館 (松岡達英 絵 福喜館) 火山の噴火により生物の消えた島が再生するまで。学ぶことと教えることがこん然、休と重なった授業。

挿し絵の工夫が面白い。

# 新議員に聞く

弓削通信では新町議会議員に公約や抱負などを尋ねました。回答者および回答はつきぎのとうりでした。左は郵送した依頼文です。発送は七月十九日

△アンケート調査に

ついてのお願い  
 激しい選挙戦を勝ち抜き晴の議席を得られた事まず心からお祝い申し上げます。これからの活躍に意欲を燃やしておいでのことと存じます。さて、ふりかえってみますと選挙中は短期間のこともあってか私達有権者には、議員としてのあなたの所信や抱負など充分知り得たとは申せません。

そこで、今般「弓削通信」では有権者として知りたい事をアンケート調査というかたちで新議員の皆様にお答え願う企画をたてました。どうかご協力くださいますようお願いいたします。

尚編集の都合上まことに勝手ながら、ご回答は平成三年七月二十八日まで賜りますよう。発表は平成三年八月十五日発行「弓削通信三号」紙上の予定です。タイトルは「新議員に聞く」というようなものになると思います。

- 一、調査方法について  
封の返信用封筒をご利用ください。
- 二、選択式を採用しました。  
○印でお答えください。
- 三、一部記述による回答欄もあります。簡単に。
- 四、問三からは答の後に「・・・と考える」を読み加えます。

### <到着順>

設問	議員名	地元静子さん	岡島政則さん	浦野隆文さん	土居計彦さん
問一、経歴について 議員歴 年 住所 地区 年令満 歳 職業		初年 狩尾 47歳 おこのみ焼店	初年 下弓削 44歳 漁業	24年 上弓削 62歳 会社社長	初年 上弓削 51歳 会社員
問二、任期中の公約をお聞かせ下さい。		議会の情報を出来るだけ町民の皆様にご具体的にお知らせします。	/	町行政の意志決定機関としての職責と使命の達成に努力する。閉ざされた心の窓を開く町政の実現。住民の福祉を考え住民の立場に立って判断し住民の生の声を町政に反映させる	明るい町づくり 弓削町の活性化
問三、本町は過疎地に指定されました。あなたは、このことを a 大問題 b さして問題ではない c どちらともいえない		b	b	これ以上の過疎化に歯止めをしたい。	c
問四、過疎対策としてあなたは a ゴルフ場がいい b ゴルフ場はよくない c わからない		b	地場産業の育成	ゴルフ場だけにこだわらない。	a 一つの方法として
問五、あなたの認識として本町は企業の立地条件を a 満たしている b 満たしていない c わからない		b	b	b	b 一般の企業には
問六、町子算は改善の余地が a ある b ない c わからない		a	c	a	a
問七、あなたは環境問題に関心が a 特に高い b 普通 c あまりない		b	a	b より高いと思う。	b
問八、生活環境に関して本町の今後の課題は何だと思えますか		これ以上自然を破壊しないこと。自然が町と人を活性化してくれると信じています。	下水道の整備	完全な下水道の整備。自然環境の保護保全を計りながら耕地の林野化の早急な歯止め対策 山林の有効利用	老令化対策
問九、あなたにとって議会とは		よりよき町づくりの為の議論の場。理事者・議員・町民は三位一体とならねばならない所。	議会	住民福祉を最優先にした町行政の決定の場である。従って地域住民の立場に立っての議論を尽くし住民の付託に応えるところと心得る	行政への意見具申の手段
問十、議会と町民との接点は充分 a 保たれている b 保たれていない c わからない		b	b	b	b
問十一、あなたの議員としてのモットーは何ですか		一票を投じてくれた人の心を常に第一とする。目先に囚われず広い視野で町政に参加する。	/	町理事者と議員は互いに独立した権限を有するのでその権限を侵さず侵されず対等の立場と地位を保ち公平中立を旨とし住民の代弁者でありたい。	行政と町民のパイプ役
問十二、あなたは選挙を a するべき b しない方がいい c わからない		a	a	a	c

回答が得られなかったのは、次の方々です。

- 阿部 智友さん
- 泉 清昭さん
- 上村 光芳さん
- 越智貴美夫さん
- 島根 亀夫さん
- 田窪 忍さん
- 益田 順守さん
- 藤田 勅弥さん
- 松村 幸雄さん
- 村上 要さん

〈五十音順〉



『盆用チヌ』釣りについて。

時間・・・朝夕

餌・・・本虫又はシャコ

場所・・・明神フエリのりば

特にフエリが出た後に意外な

大物がくる。魚は船をなめてい

る。さて或る日・・・

一心に餌を掘っていたと思って

いたが、なんととはなしに

ざわついた感じなので、ふと目

を上げてみるとロッジの客と覚

しき数人が貝掘りをしている。

「ムダなことを」と内心思った

とき中の一人がツツと寄ってき

て「ここらでアサリが取れます

か？」ときた。

後ろに出来た大穴を鍬で示し

ながら「こんだけ耕してもおら

んもんね」というとこれは大変

だと言う。そう大変ですと笑っ

てやると、どこで取れるかと聞

く。わたしは言いよんどしま

った。もう掘るところなんぞ殆

ど残っていないことを知ってい

るからだ。ちょっと考えてから

「ともかく地元の人が掘ってる

とこでやってみんさい」と言う

とそうしますとあんがい素直に

行ってしまった。

観光案内には魚釣り、汐干狩

など気やすく書いてあるが、折

角のお客を、がっかりさせては

いないかと心配だ。(橋)



一緒に

考えましよう

気のつかない人には言うてあげなければ判らない。結論を言うただけでは気が付かない人もいる。

開発とは新しい良い事をする事である。自分や一部の限られた範囲の人々には良くても他の人々に悪いのでは真に良いことと言えない。

バイオ技術や原子力、土地利用などに色々な制約が増えつつあるのは其の為である。自然は人に考える力と欲心を与えた。これは人類の永続と繁栄の元となつてゐる。

今治

ごみ問題に取りくもう。校区をあげてクリーン立花。立花校区ではPTAや自治会、子供達などが中心になつて回収運動を展開中。

大三島

やめよう！観光にきた記念に、の出勤心。観光週間にちなみ、ごみを持ち帰るルールを守るよう町をあげてごみ追放運動を展開中。

伯方

豊年祈つて虫送り北浦地区の伝統行事が六月二十九日におこなわれた。その豊年丸らしき麦ワラ製の舟が八月三日弓削に漂着。翌日出帆

岩城

六月村議会において某議員核廃について村長の見解を質す。近隣町村と歩調をとりつつ平和の村宣言の象徴を検討するとの答弁を得。

生名

六月定例議会において某議員の一般質問にたいし生名村はゴルフ場はしない、独自のスポーツ合宿村構想を進めるとの答弁がなされた

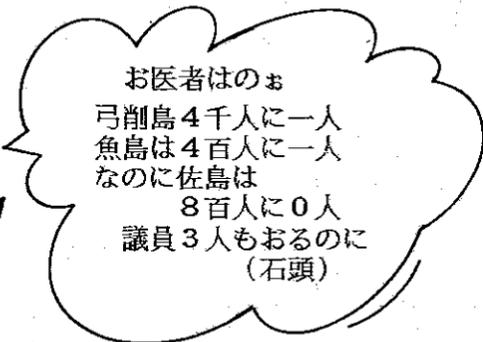
高井神

魚島村高井神島で九月一日十六年ぶり小学校が復活。

尾道

無農薬・有機栽培農業を見学。賢い消費者となるため市が実施した見学会に四七名が参加。昔懐かしい味のトマトが好評だったとか。

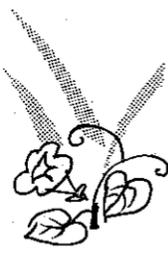
後の世のひとびとが充分生活を楽しめる無傷無垢の弓削を遺してやりたい。活性化の方法はいくらでも有る筈と思う。(S生) 八十一才男



美しい愛姫

手紙の住所が愛媛県とあって「間違ってる」と言う高校生の子息は「姫と媛は同じ意味だからおかしくないよ」と言いました。由来を聞いてみると明治六年「伊予」が「愛比売・えひめ」に変わり愛は美しい、比売は女性を表わすとか。知らなかった。美しい海や山に恵まれて気候はおだやか。本当に美しい

あつて一緒に考えようという姿勢がとても羨ましいと思ひました。それに比べてカタカナばかりのデラックスなゴルフ場のパンフレット。いつも、もつたいないなあと思ひながらゴミに出しています。弓削町がよくあるリゾート



乙女にふさわしい自然だと思ひます。弓削島はいつも悠然とかまえた四国山脈に面し夏の入道雲、冬の雪化粧、また久司山から眺める朝日、夜景など四季を問わず素晴らしいです。その一番良い場所を一企業に独占されるのはとても悲しいです。リゾートは賛成です。町が活性化するのは賛成です。でもホテルを建てたりゴルフ場が弓削町にとってベストなのではないか？このあいだ因島市から周辺地域イメージ調査のアンケートがきました。紙はザラ紙でしたが地域の人達と手をとりにしたかったですね。お互いにリゾートに関して勉強したいです。情報交換をしたいです。私達の町なのだから。(四十才・女)

私達のなつやすみ



通信おくつていただきありがとうございます。ふるさとソフトボール大会いかがでしたか？私達も社員旅行をかねて宇和島に行ってきました。四家族、子供総数十二名。大人九名。ふと祖母の供養の時、親戚一同が集っていた姿が目につきました。そういえば従兄弟達が集りワイワイ食事をしていたことがあったなあ。泊った民宿のご主人のお兄さんという方のイケスを見せたいいただきました。この方は自然を利用した商売を考えたらしく、ご自分で元祖西さんと称しています。夜中に網を曳き天然の魚、たこを、そのままイケスに入れて養殖する。魚は身がしまつておいしいとか。その話を聞きながらこの間のあなたとの会話を思い出しました。結局は自然を壊しての金もうけに走るより、いかにしてそれを守りながら観光地にしていくかが問題だ

先般行われた金田一博士の講演を機会に弓削小校歌について考えてみたい。テキストは金田一春彦著八十五夜お月さん・本居長世・人と作品Vその他。初回は問題提起。そのまえに金田一博士と本居長世(もとおり・なが)がよ、弓削小学校との関係を書いておくと長世・校歌の作詞作曲家、金田一・長世の教え子でかつ長世の研究者。そしてこの三者を結んだいわばカスガイになった方がおられる。宇和島市にご健在の菊池富一郎氏(八二歳)、校歌誕生当時六年生男子の担任として勤務されておられた方である。博士の講演が北宇和郡吉田町でなされた折、この菊池氏が長世の作詞作曲した校歌が弓削島にある事を博士に伝え、このことをご存知なかった博士は大変に喜ばれたそう。金田一博士が当地に強い関心をお持ちらしきこと故なしとしないのである。

●古いもの新しいもの 金送 カスガイ 本題に入ろう。安岡正明氏はこう書いている。「言葉は失うことはこの言葉につながらる心をも失うことである。それは文化の砂漠化を進め一國の興亡にさえつながらかねない。」(漢詩読本) 校歌の冒頭 松はみどりにおも。砂白く。は陳腐だとおもう。しかし当時としてはこの句のままの風景であり当の子供達に自分たちの学舎を思いおこさせるには、どうにもこれしかなかったのではないかと気がもする。事実筆者などはこれを歌うときには、海岸にズラツとはえていた松や広々とした砂浜がまぶたに浮かぶ。昔白砂が失われれば校歌は空文化する。けれどある事物が連続として生きるかどうかは、実にこのよう時点が分かれみちである。現実と合った新しい校歌が望まれるのか。現実と校歌との調和がのぞまれるのか。



もらってください

いたずらさかりのこねこ生後一ヶ月半。電待つ 弓削通信

暑さは時をすぎ夜は虫の声大公望のみなさん。魚のほうも引よし味よしの最高の時いたりけりです。今月のワンポイント。台風前後での大物狙い。海水が濁り警戒心の強い大型黒鯛も、波と風のなかで頑張れば期待できます。島外の大公望にお知らせ。ギザミ、カレイなどの秋の名ポイント高浜あたりが階段に変身しています。釣りやすさか。釣れやすさか。辛い選択となりました。地元の人には餌掘り貝掘りどんなかね。いつも食つたあとで、思うのだがソフトボールのような大きさえ。フジツボ、マガリサンゴに海綿、無数の名も知らぬ生き物達が着いている。「ああ、こいつらはこいつと運命を共にしたんだな」(橋)





# ふるさとを遠くへ送りつ

昔の思い出が一杯つまった山野 海辺があるからこそ故郷といえるのです。開発の名のもと姿を変えつつある故郷にやるせない思いを込めて見つめている人々の大勢いることを忘れないで欲しい。

海に職をえて故郷をあとにし異郷の空気をかきながら独り見る夢はきまらぬ故郷の山海・人・でした。

縁ありここ房州に住むようになってからも最近まで夢に出てくる風景は弓削に房州の

人たちが重なってしまいました。この土になるのだと心に決めて三十年以上も経つのです。

ところで第二の人生である一本釣り。そろそろ板につきたいと思うのですが、なかなか奥が深い。とても生え抜きのようにはいきません。

トローリングで魚かと思っ

て揚げればビニールの皮。太平洋でさえきれいなところは無くなって来ています。我々元船乗り、漁夫もその責任は重いと感じています。

山行けば山の幸。海ゆけば海の幸。子供時代を自然の中で大きくたくましく育て世の中に送りだす。そして老いて又自然の懐で眠る。だからこそ故郷といえるのです。美しい砂浜。山々は是非保全して欲しい。(千葉 六十男)



ちょっと

## ゆうえつ

久々の帰省は身も心もリフレッシュできました。つきま

しては帰る度に思うことを少々・・・

たまたま故郷に帰ると感じる

ことがいくつもあります。

「ホッする」とか「何も変わらな

い」とか「空気はうまい」とかです。

こんな故郷が今やリゾートの波にのみ込まれそうになっ

ていると聞きます。

冷静に考えてみましょう。

リゾート化がもたらすものは地元の人々にとって本当に吉

たり得るのか。

過度化が進むなか、人口の流出防止のために職を設けようとするのは必要な重大事だと思えます。

ただ生活環境が、まったく変ってしまいかもしれない未知数の案件が、いかにも慌ただしく、しかも無造作な感じ

で押し進められているように見えるのは心配です。

弓削で二十年近く育った私にはその点がどうもひっかかってなりません。

自分たちの故郷を良くする為に努力していくには長い目と島全体のレベルを計る物差しが大切と考えます。

リゾート問題は弓削に限ったものではないですし、問題解決にあらゆる知恵が動員されているのも現実です。

本当に必要な案件ならば時間と手間を惜しむべきではありません。

同僚には「田舎があつて羨ましい」とよく言われます。

私は胸を張って「おうー」と答えてやります。

(大阪・二十五才 会社員)

## ダイヤモンド

第二の人生とはよく言ったま

ましく人生野球の如く。ホームで生れホームに戻る。ベースを駆け抜ける間には色んな事がある。

喜があり怒があり涙ありあり。見物客はご先祖様か。フェアプレイがあたりまえ。ファイナルプレイにひとときわ

沸いて。武運つたなく敗れはしてもそれはそれで仕方ない。さて私の第二の人生もそろそろ

第三の人生には、はて何をしようか。ホームまでにはまだ遠い。

(七十才 彼岸花)

退職後は母と二人で朝から晩まで土いじりをするのを見て、世話ないわと思っていた父も、お医者さんと手が切れなくなり、野良も思うにまかせないのを見ると、やはり心が痛む。

当分はひとりで気張っていた母だが、だんだん手が回らなくなってきたみたい。手入の届いていた菜園も近頃は草がはびこっている。花壇での花作りには情熱を持つ身だが、おかずを作ろうなどとは思ったこともない。「母ちゃん、うちが耕しとこか」

翌日表に出て驚いた。畑の真ん中に緑のポットが。デーンと座っているではないか。「うーん・・・」どうも深みにはまりそう。

母が本格的に土に親しみだしたのも四十過ぎというから又もやウーん。

子供の頃歌った童謡を思い出す。

ゾーさん、ゾーさん、お鼻が長いのね。(まだ三十才)



雨降りやまぬ夕方、敵さん必死に浜を掘っている。動で釣れているとわかる。偵察がたら降りていく。「餌がありゃあ何処でも鯛がくるよ」などといい、土生の浜で五十五センチを上げたという。

兎岩でも他の者だがやはり五十五があがったそう。

ピピーン。くさい!

五十五センチの話は隠れもない事実だろうが、良く釣れているところは別とらむ。本心そのところを知りた

いのだが・・・意地もある。胸中いささかおだやかでない。そこで、あれこれ推理した結果、左が敵さんの場所とみて大公開する。

さて、どうか。

明神。今は無いエンコ松の南側。潮は下げ潮。(橋)



## 観光立島

技をぬすむ

ようやく秋の気配も濃厚になってきました。元氣でお過ごしでしょうか。

今年の会社月報を送りますので暇潰しに眺めてください。最近仕事に直接関係のないものまで載せて努めて柔らかいイメージを出しているの

で、読むというよりも見る内容に変わってしまいました。

話変わって弓削が観光立島でゆくならその一つのモデルが6号のミノノス島でしょう。

中近東で仕事をしていた休みに行った社員から聞いた話では、交通も不便(日本人の感覚で)派手な施設もあるわけではないが、やはり世界中から観光客をひきつけるだけの事はある素晴らしい雰囲気

を持ってたところだそう。ただし観光立島と言ってもなかなか大変でしょう。自分たちの生活まで仕事(観光)の一部を構成しているのだという地域住民の意識が必要なのは良くお分かりな事だと思います。

特に一言物申す人としては国内外のそうした先人たちの工夫の後を良く知ること大切であります。

ずいぶん偉そうに言っ

てし訳ありません。要は夫婦でそういった所を訪ね、楽しみおまけにそのノウハウを頂戴してしまふ事をお勧めしているわけでありませぬ。

ではお体に気を付けて。(東京・四十四才 技師)

### 今治

今治市を探検。今治に転入した人を対象にしてウオッチング今治が行われた。市

### 大三島

8月6日から五日間第26回少年都市交歓会が豊中・大

### 伯方

伯方中学校は、健康推進優秀校に選ばれた。これは生

### 岩城

明るい長寿社会づくりアンケートが実施された。老後の不安は健康。老いても働きたい理由は健康のため。望ましい老後は健康で暮らせる。

### 生名

9月7日男性の料理教室が開催された。講師の篠崎克己氏は男の料理は単なるエサ

### 因島

快適環境を求めて千五百人にアンケート調査を実施。このほど結果が発表され地域環境が快適との回答者は73%

### 尾道

第三十九回尾道市子供科学展が開かれた。小学生は動物植物など身近な物・中学生は酸性雨、水質公害などの研究

秋の身近な観光地めぐり 習船弓削丸が豊中生を運ぶ。

活環境を克服して家庭と協力し子供達の心身の健康づくり

楽しく美味しくが大切とか。

環境が快適との回答者は73%

緑・空気・日照・人情の順。

植物など身近な物・中学生は酸性雨、水質公害などの研究が増えた。出品数、六百余点

投稿についてお願い形式、分野、テーマは自由。四百字が目安。もちろん短くても葉書でも可。編集上主旨を変えない範囲での短縮があるかもしれません。連絡先の電、氏名、ペンネーム、お年も、お忘れなく。宛先 愛媛県越智郡弓削町 土生三一八平山方 弓削通信

# 弓削通信

発行：弓削通信  
愛媛県越智郡弓削町  
土生318-2 平山和昭  
電話：0897-77-3072

## ごろばぬさぎの知恵

その道のプロ

C・Dといえは若い人にはお馴染みのものだ。

レコードの一種で、針の代りに光を使う新型とでもいおうか。今の最先端技術があつて可能になった。

ところが従来型レコードにこだわる人も意外に多いという。特に本格派は例外なしという。世界に数十億枚もあるというレコードは文化遺産だとして、俗にいうプレーヤーの改良に血道をあげ、ついに

たよりで、なんとも奇抜な発想というほかはない。ニュートンと、りんご。アルキメデスは風呂。コロンブスに水平線など、後世に影響をもたらした「ささやかな大発見」は多いが、彼らも当時は奇抜なひとの一人だった。共通点はある。みな専門家だった。

技術が全てというわけではないが、専門家の必要性は身近にいくらかもある。

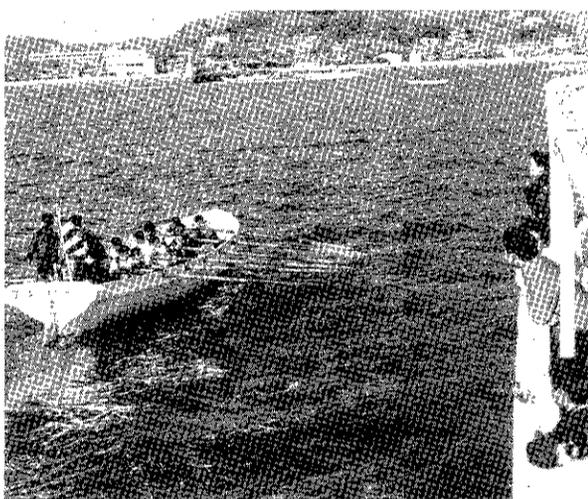
例えば19号台風で鎌田の防堤が数十メートルに互って沈下し、壊れた。状況からみれば犯人は波であろう。

しかし陰ながら大いに手柄を売ったものがある。テトラ・ポットだ。

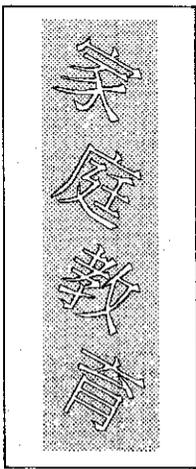
ある日、浜で波と遊んだひとは思い出さないか。波が引くとき、かかとの砂が無くな

ることを・・・このたびはテトラの約定違反を、なさらねばならぬが、この現象、専門家なら常識だ。「忘れた頃にやってくる」ならぬものは、いつも「考えられぬ姿」で現われ、そのあけく関係者は、いつも不明をなげく。天災に対して責任を取

れる者などいるわけではない。だが災害に見舞われるたび人災が取沙汰されるのは、つまり専門家がいなかったり、いても役にたっていないか、たりのはなしが多いのだ。柔軟な発想のできる人その道のプロVが望まれる。



みんなガンバレ・・・  
11/3・4  
弓削商船高専「商船祭」  
弓削丸よりカッターレースを応援



## 『家庭教育』 教育(しつけ)

三つ子の魂・百まで  
家庭教育としては、胎教から始まって授乳、抱き癖、遊び、オヤツ、歯磨き、服装、挨拶、手伝い、言葉使い、等といくらでもある。

これは「しつけ」という、人間としての、基礎教育といえる。

この「しつけ」を、学校に、お願いしようという風潮が、ご多分に漏れず一部、弓削町にもあるので、学校の「しつけ」「校則」を、本質から見てみよう。

## 『学校・校則』

教育の場である学校では、その目的を達成するため、「きまり」が必要である。この「きまり」が、校則生徒規則、生徒心得、などと呼ばれる。

## 学校の「しつけ」

校則は本来、学校生活のきまりを中心にするが、我が国では、歴史的に学校の内外を問わず、生徒としてのあり方を、示すものとして、用いられてきた。髪形や、服装の規制に關連してこうした「しつけ」の面はむしろ家庭の判断に、任せべきだという主張もあるが、1985年、

いわゆる丸刈り裁判では、教育が「人格の完成を目指す」ことから

校則に「しつけ」に関するものを含むことが、認められた。

## 学校生活を有意義に！

校則は、生徒を取り締まるものではなく、学校生活を、楽しく、有意義にする為のものである、といった基本的なとらえ方が大切だろう。

## 校則・見直し？

一般に校則では、校長に、大幅な裁量権が認められている。だが近年細か過ぎる校則、厳し過ぎる校則についての見直し、文部省主導で始まっている。

『家訓』は、有るか？  
このように見てくると、家庭の、

## 『人格の基礎』

教育は、学校がするものと、考えでは、いないだろうか。学校教育が、人格の完成を目指すものなら、家庭教育は人間としてのV基礎を形成するものと言える。

「校則」= 学校生活を有意義に！  
「家訓」= 一生を有意義に！  
校則 見直し (月徳)

ほん 読んでみました。  
よこみませいた。  
もものかんずめ  
(さくら ももこ・集英社)  
ご存知デビまる子の作者。  
文字書きマンガ。しんそこ面  
白い・・・こんな本スキャン。

ふるさとを創った男  
(猪瀬 直樹・日本放送出版  
うさぎ追いかの山・・・  
忘れられたものの多い文部省  
唱歌のうち、生きつづける歌  
もみじ、おぼろ月夜、春が  
きた、春の小川、などの作者  
高野辰之、岡野貞一とは。

## 洋琴

長世(ながよ)を校歌の作者として招いたのは二代目 浜根岸太郎(明二十七(昭四十五・函館出身)であった。初代岸太郎(弓削島出身)に見込まれ、あとを継いだ。広い視座と実行力の持主との感が強い。大正十三年初代の遺志だった教育基金の創設以後、昨今では考えにくい自身郷里でもない弓削のため湯水のごとく(と思えるほど)援助をした。なかでも特筆すべきは昭和四年ドイツ製グランドピアノを寒村の子供の音楽教育のため寄贈したこと。同六年、村では初めての音声入り映画会の開催、同十一年校歌制定。さらには教職員研修旅行の実施、など今の視聴覚教育をも先取りしているような施策がなされる。敵しい時代なればこそその人づくり。東京オリンピックの年編集された『小学校

六十一年史』には当時の人達の思い出として、時代の最先端をのぞかせてくれた村長のこと綴られていた。とはいえ、舶来ピアノの寄贈にワツと歓声があがるほどの価値観が村民に定まっていたのかどうかは別のこと。教師にしてもこなせる人の方が少なく、手に余る人がいたとしても不思議ではない。人間の素晴らしところは新しいものに挑むことだ。ひとりで修練に励みモノにしてしまった教師を知っている。手近に道具があるからこそできる。そこに岸太郎の志をみる。多くの子供達がこのピアノの前で声をはりあげ、長世も弾いた。あつて当たり前だったピアノ。今では複数台も保有し豊かになった。岸太郎の贈ったピアノは惜しまれつつ数年前廃棄処分された。

## 双眼鏡



モズがなき、ヒンカチが飛び交うと冬がくる。春には花が咲き秋には実る柿ノ木坂。現の四季の移ろいは、しか

いつもの様子が増えてみえる。果樹草木の狂い咲きが多いのだ。ナシ、サクラ、スモモにカンナ、フジのハナ。塩害で枯れたと見えた木々に次々と新芽が萌えて花がさく。はなさか爺も、あるいはあつた話だったのかも。(平)

★因島市内リサイクル活動状況(因島市消費者協会) 参考

古新聞	アルミかん	牛乳パック、発泡トレ	
大浜町区長会 土生小PTA 三庄小児童会 因北小PTA	因島天理教会 土生町郷区 西浦子ども会 因島であいの家 重井小PTA 土生小PTA 東生口小4年生	日立造船 因島生協 各支店入口 組合員、他	サントピア 店内サービス カウンター (各10枚1組で 1点、50点で 500円の商品券)
場所を決めていつでも (一部週一度)		(弓削店の場合 いつでも)	いつでも
・回収は住民、小学校生徒 ・町内美化、子どもの健全育成 社会福祉の推進		・牛乳パックは開いて水洗い ・トレは白色発泡スチロールのみ、水洗い	

★プルリングの収集活動(因島高校家庭クラブ) 参考

最近「プルリングを集めても車椅子はもらえない」という噂が流れました。確かにプルリングではもらえません。しかしそれを社会福祉協議会に集め再生業者に販売し、お金に換えて車椅子などの福祉機器を購入することはできます。この活動の取り組みにより環境や資源を守ろうという気持ちから相手を思いやるボランティア精神が芽生えたと願っております。

# ゴミ. 出さないくふう. 出すくふう.

## ゴミについて考える(3)

十月二十五日、施行された俗・リサイクル法についてはゴミ行政を受け持つ自治体の2-3以上は有効性に疑問を持っていてという。(十月二十七日・朝日新聞)

その理由として、企業が自主的にリサイクルを推進することをうたった、この法律の腰の弱さをあげている。廃棄物問題を解決するには強力な公共政策で企業や国民を導くことが不可欠との指摘がなされている。

はからずも当事者である自治体も企業の自主性には懐疑の目を向けているわけだ。どうしてこの国の法律はいつもクラゲになってしまうのだろうか?

立法も現場も共に人間が主であるからには、まじめに心配しないかぎり何を決めてもゴミということになる。

我々を取りまく生活環境は日毎に悪化し、もう殆ど絶望的とさえいえるのでは?

十月二十七日、因島で開かれた「みんなの消費生活展」を見学した。

ゴミについては市民レベルで色々な挑戦がされていた。生活共同体という意識が盛り上がり上がっている証拠だろう。そのなかで目を引いたのが『消費者協会』のパンフレットと『因島高校』の活動報告だった。

例えば前者では八市内リサ

イクル活動の紹介Vとして全市の団体、活動地域、活動主体、回収物、方法、目的などを一覽表にして配っていた。

後者ではプル・リング(缶ジュースのふた)収集の現状をふまえ、捨てればゴミ、集めれば資源と訴えていた。また島の高齢化に目を向け老人ホーム『海幸苑』訪問を柱とした活動報告と、一人が出来る小さな運動(プル・リ

ングやロータスクーポンの収集等)を通してこれらの社会問題を深く考えていきたいとの決意が表明されていた。

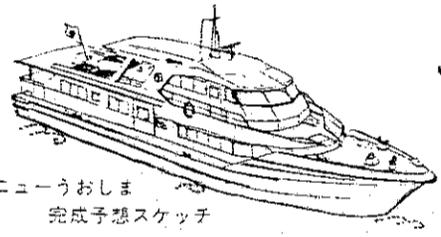
廃棄物処理問題の解決法として「3R」が提唱されている。いずれ大きなうねりになるのは間違いない。

レジュース(削減)  
リユース(再利用)  
リサイクル(再活用)

○原材料の使用料を徹底的に減らす○一度生産したものは

可能な限り使用する○使用に耐えなくなったものは資源として回収し再度生産に回す。国レベルの強力な指導が必要なこと、もちろんだが、私達の協力なしでは不可能だ。

弓削高文化祭では今年、県吹奏楽コンクール銀賞の音楽部が大活躍



## ふなの歯ざしり

なつかしの魚島丸 (船・43才・広島)

近いうち「魚島丸」が高速艇に替わると聞いた。とうとう来たか。そんな思いでこのニュースを聞いた。

僕のふるさと瀬戸内の島である。父も母も、祖父も祖母もそうだった。どこに行くにも海があり、どこに行くにも船だった。そしてこの歳になっても思い出されるのは昔のそうした船との出会いである。

例えばこうである。中学一年の時、僕は弓削港で新居浜往きの連絡船に出会っている。東予丸だった。尾道ではよく目にしていたが、小さな港では100tちょっとの船が巨船に見えた。真っ白な船が黒い煙をはきながら右手の因島の方からゆっくりと入ってきた。そしてまたユックリと後進をかけた。左に船主を向け水道を抜けていった。その一部始終を僕は回漕店の前で眺めていた。

近ごろの僕は、こんな思い出の一コマを時々、確かめながら生きている。こんなことは歴史として記録されるにはあまりにささいな日常に過ぎない。ところがそれがつい今しがたまで瀬戸内のどの島でも日常だったのだ。それがいつの間にかあの島もこの島もフェリーや高速艇が走り、橋がかかり、自動車も島中を走り回るありふれた都市のミニ版になり下がってしまった。

僕は今でもありありとその日の東予丸を思い出せるのである。ブルワークの上のニス塗った木の手すり、きっちり敷きつめられた木甲板、マニラホーサーに繋がれた真っ白の船体。そして深い喫水。それは今風のジュラルミンの高速艇には及びもつかないドッシリとした重みがあった。

お手軽、結構、便利さ、それもいいでしょう。しかし僕たちの島は、あの当時の瀬戸内の連絡船といっしょに何か大事なものを失ってしまったんじゃないかしら……。

とうとう「魚島丸」もなくなるか。もう僕は思い出の中でしか生きられないのかなあ。



昼間の暖かさが嘘みたいに朝夕は冷え、そろそろ獲物にカレイが仲間入りしてきた。フグトりに釣を盗まれ、タイゴにおちよくられ、キスに慰められながら、やっどカレイの時期がきた。

カレイ釣りといえば冬が本番と思われているが、俗にいう座蒲団(四十、五十センチ級)を狙うのであれば晩秋、つまりこれからしばらくの間が目だ。

問題は餌で、今回も涙の公開をしようと

大型・ボケ、コウジ、頭付  
本虫・引野、三小島  
良型・青虫、岩虫・明神フ  
エリ、下弓削産果場  
ウラあたり。

プロ(?)のワザとしては投げすぎず、足元狙い。とはいってももの狙える足元がいつまで有るのやら(橋)

投稿についてお願い  
形式、分野、テーマは自由。四百字が目安。短くても葉書でも可。編集上、主旨を変えない範囲での短縮があるかもしれない。氏名、ペンネーム、電話、出来ればお年もお忘れなく。

宛先 愛媛県越智郡弓削町 土生三二八平山方 弓削通信

大三島 第六回大三島B&G海洋センター水泳大会が九月五日開催された。ピート板では保育園児小笠原伸一君が一・二年生をくだして初優勝した。

伯方 十月十三日豊年祭は女の子のため大工さん達で小ぶりながら立派な引たんじりを新調。幼児が太鼓。トトロがテーマソング

岩城 広報十一月号には一般質問に対する村長の答弁が掲載されている。老人福祉については種々困難あるも、まずデ

生名 十一月広報には4ページに互る議会だよりが添付されている。村の活性化の基本は生涯教育で自分達で学ぶ環境作りの推進、が理事者の答弁

魚島 ニューおしまの起工式が九月二十六日行われた。五十一トン。定員八十二人。平

尾道 美しいと大評判の皆川 泰蔵「世界を染める」展が市立美術館で。十一月二十四日まで。三〇〇円から九〇〇円 休館日・五、十一、十八日。

今治 十月二十八日中央住民センターにて「ひとみ座の「さくら物語」が公演された。後援は市および教育委員会。有料。各地で高い評価を得た作品。



